

広報しいとて

3

14, March
2019
Vol.1104



写真/2月17日、手ノ子スキー場周辺の特設コースで行われた町小学校スキー大会クロスカントリーリレー



the most beautiful
villages
in japan

飯豊町は「日本で最も美しい村」連合に加盟しています。
これからも美しい景観と里山文化に磨きをかけていきます。

- 03 中津川雪祭り
- 04 道路防犯灯LED化工事 竣工
- 06 東京外国語大学スタディーツアー
小学校の将来のあり方について
- 08 第二小学校区・手ノ子小学校区・添川小学校区に
学区再編検討委員会を設置しました
- 10 マイナンバー制度
- 11 がんばりの軌跡

まちかどNEWS
- 12 自然エネルギーからの持続可能な地域づくりフォーラム
／東部地区雪中ゲーム大会／しろつばき雪まつり ほか
- 14 子育てファイル／あ～す図書室情報
- 15 いいで・ヘリテイジ／町長の見て歩き
- 16 健康ikiikiプラス
- 17 みんなで進めよう！介護予防！／町民川柳
- 18 広報いいで定期購読受け付けのお知らせ
- 19 お知らせ／戸籍の窓／人の動き／編集後記
- 20 私とSDGs
～持続可能な私の取り組み～



飯豊町では、SDGs未来都市の選定を受けています。
SDGsをより身近に感じていただくために、各記事に関連する目標のアイコンを付けています。

**今月の
表紙**



優勝を決め、ガッツポーズでゴールする添川小学校の佐原大斗選手。ストックを大きく振り、ダイナミックな走りを見せた

**大きな声援に応えて
懸命に走り続ける**

2月17日、手ノ子スキー場とその周辺の特設コースで、第54回町民スキー大会兼第34回町小学校スキー大会が行われました。学校対抗で行われたクロスカン트리リレー競技は、各校3名ずつの代表選手で競いました。各校児童の大きな声援が響く中、選手たちは時折降る雪に負けず、懸命にストックをこいで走り続けました。今年度は、男女ともに添川小学校が優勝しました。詳しい大会の結果は、11ページのがんばりの軌跡に掲載しています。

中津川雪祭り



「楽しもう平成最後の雪祭り」をキャッチフレーズに掲げ、地域が手作りで開催している中津川雪祭りは今年で39回を数えます。多彩な催しと華やかな祭りを支えるのは、地域住民の熱い思いです。その思いを随所を感じる雪祭りをご紹介します。



①多くの参加者で賑わった巨大すべり台大会 ②夜空を彩ったスカイランタン ③たくさん子どもたちが詰めかけた雪上宝探し ④地区民が協力して制作した雪像群 ⑤雪中中田植え ⑥雪上餅つき

2月23日、旧中津川小中学校グラウンドで「第39回中津川雪祭り」が開催されました。天候にも恵まれた当日は、例年より多い、約500人もの来場者が訪れました。

会場には、各部落で制作した歴史的建造物やテレビで話題のキャラクターなどの雪像が並び、来場者を出迎えました。前日から中津川地区で除雪ボランティアを行った学生や、スタディーアールで中津川の農家民宿に宿泊していた学生も雪像作りに挑戦。見事なアニメキャラクターと巨大かまくら、ヨーロッパ式の3段の雪だるまを制作しました。雪で作られたメインステージでは、雪上餅つきや雪中中田植えが行われたほか、福を呼び込む大黒舞が披露されました。また、雪で作られた特設スクリーンには、旧中津川小中学校で行われた行事などの映像が流され、昔を懐かしむ声がありました。会場奥には最上川ダム統合管理事務所の協力で巨大な雪のすべり台が作られ、日中、滑走距離を競う大会が行われました。

中津川の若者団体「P-TAN」が主催して行った雪上宝探しは、雪に埋められた番号札を掘り出し、賞品と交換するもの。夢中で雪を掘り返す、大勢の子

どもたちで賑わいました。また、旧中津川小中学校内にはこたつを設置して休憩スペースを作り、温かい飲み物を提供しました。温もりを求めてたくさんの方々が詰めかけました。

売店コーナーでは、豚汁や餅などが婦人会や住民有志などによって販売され、冷えた体を温めたいというお客様で賑わいました。

午後6時半からは約70発の花火が打ちあがり、地元の小学生が8基のかがり火に点火しました。柔らかなオレンジの炎が雪像群を照らし、会場内は幻想的な雰囲気。

その後、今年で6回目となるスカイランタンの打ち上げが行われ、参加者たちは色とりどりの7色のランタン約200基を、一斉に夜空に放ちました。柔らかな炎を抱いた色とりどりのランタンが、暗闇に浮かぶ光景に、会場中の観客は魅了されました。ヤハハエロでは、来場者全員が火柱を囲み、無病息災と五穀豊穰を願いました。そして、燃え残る火を惜しみながらフォークダンスを踊り、祭りを締めくくりました。



町では、平成29・30年度の2カ年にわたり、道路照明灯と防犯灯をLED灯具に交換し、併せて、LED防犯灯を新設する工事を行いました。

工事に至る経緯と、LED化による効果を紹介します。

守るべき暮らしに 光輝く

道路防犯灯LED化工事 竣工



用語の解説

① 「防犯灯」とは？

道路の歩道や路肩など、人が歩く空間を照らす照明をいいます。よく使われる言葉の「街灯」と同じ意味です。

② 「道路照明灯」とは？

通行車両や歩行者が、道路や交通の状況を把握し、交通の安全・円滑を図るため、道路管理者が設置している照明をいいます。

この工事では、町が管理する道路の照明灯を指します。

③ 「LED」とは？

発光ダイオードを意味する英単語3つの頭文字(※)をとって、一般にLEDと呼ばれます。

発光ダイオードは、半導体が光ることで対象を照らします。従来の水銀灯・ナトリウム灯・蛍光灯などに比べると、大幅に長持ちすることが特徴です。

LED灯具は、寿命が長く、少ない電力量で明るく輝くことで省エネ化が図られることから、明るさだけでなく、電気料と修理費の削減に大きな効果を発揮します。

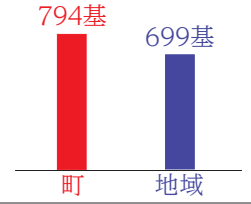
※Light Emitting Diode



LED化 工事の経緯

地域管理から、町管理に
従来の防犯灯は、町民の皆さんが管理する防犯灯（地域管理）と、町が管理する防犯灯（町管理）に分かれていました。

【平成28年3月時点
の防犯灯管理数】



このよう
ななか、電
気料と修理
費を負担す
る地域や街
灯組合では、
人口減少に
より加入戸数も徐々に減少。地域管理の負担は、増大していきました。町民の皆さんから、地域管理から町管理への要望が寄せられるなか、町では、地域管理の負担解消と、「LED化」の効果を見込み、地域管理の防犯灯全てを町管理に移管することを決定。平成28年度末には、防犯灯は全て町管理になりました。

工事を実施するにあたり、地域などからの要望や通学路緊急防犯点検の結果に加え、町制施行60周年記念事業として行った「いい子ども議会」での意見を踏まえ、117基のLED防犯灯を新設することとしました。



通学路緊急防犯点検

LED化による効果とメリット

【光源寿命の比較】

（光源寿命：点灯できる時間）

水銀灯 (300W)	12,000時間
ナトリウム灯(220W)	24,000時間
蛍光灯 (20W)	8,500時間
LED	60,000時間

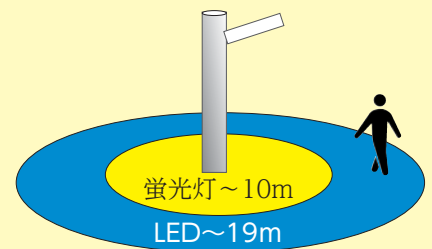
平成29年度に支出した防犯灯修理費は、約250万円でした。寿命が延び、修理費を大きく減らすことができます。

【1カ月当たりの電気料金の比較】

● 総額	平成29年8月(工事前) 約76万円
	平成31年2月(工事後) 約38万円
● 主な同等機種ごと	
水銀灯	2,169円/基
LED	665円/基
ナトリウム灯	1,640円/基
LED	665円/基
蛍光灯	275円/基
LED	130円/基

【明るさの比較】

（1ルクス以上の照射距離）



1ルクスとは、約4m先を歩く人の姿勢や顔の向きが分かる明るさです。

○このほか、LED化することによって「紫外線が少ないので虫が寄って来にくい」「氷点下でも発光効率が低下せず、寒冷地でも安心して使用できる」などのメリットがあります。

LED化工事の概要



平成29年度

①工事請負費	53,355,240円
②工 期	9月15日～1月31日
③LED設置数	道路照明灯 206基 全てLED化



平成30年度

①工事請負費	46,241,280円	
②工 期	8月17日～1月31日	
③LED設置数	防犯灯 1,056基 道路照明灯 5基	
合 計	1,061基	
内 訳	LED化	941基
	新 設	117基
	更 新	3基

○LED化工事の財源は…

町では、この工事において、およそ1億円という大きな支出を行っています。

そこで、将来的に約7割の金額を国から収入として受けることができる「過疎対策事業債」を財源としています。

これは、実質負担が支出金額の約3割で済む有利な財源です。

※LED化：従来の灯具の撤去処分およびLED灯具設置

新 設：従来まで照明がない地点へのLED灯具設置

更 新：故障したLED灯具の撤去処分およびLED灯具設置

◆問合せ先／役場住民税務課生活環境室 ☎87-0514

東京外国語大学

スタディー ツアー



平成30年5月、東京外国語大学と飯豊町は、国際交流とまちづくり、人材育成などを目的に相互協力協定を締結しました。

この度、17名の学生が町を訪れ、「東京外国語大学スタディーツアー」が行われました。学生たちの出身国はさまざま、メキシコ・ラオス・カンボジア・ミャンマー・台湾・リトアニア・中国・ハンガリー、そして日本。それぞれの価値観で見た飯豊町は、どのように映ったのでしょうか。

飯豊町を思い、飯豊町をよりPRする手法を考えてくれた8日間のツアーです。

2月18日から25日にかけて、東京外国語大学の学生17名が本町を訪れ、スタディーツアーが行われました。

学生たちは二つの組織（※）の協力の下、それぞれのテーマを通して町の課題・魅力・解決策を模索しました。また、23日に行われた中津川雪祭りへの参加を通して、地域住民との交流をはかりました。

「飯豊の米を海外に輸出するためのプラン提案」

6名の学生は、飯豊の米を海外に輸出するためのプランを提案するため、「旬銀波」と、2013年からシンガポールや香港に米の輸出実績がある「いいで美米倶楽部」から聞き取りを行いました。米を買う上で重要視することとして、学生それぞれの出身国では、金額・包装・品質など国によって異なり、日本と比較しながら活発に情報交換が行われました。いずれの国でも共通する点は、減農薬など安全・安心な農産物を食べたいということ。食に対する思いは同じであることを認識することができました。

「外国人観光客向け旅行商品制作」

11名の学生は、町内で増加している外国人観光客の更なる誘客に向けた旅行プランを提案するため、町内の観光施設でフィールドワークを行いました。外国人案内所である「めざまみの里観光物産館」の視察や、スノーシュートリッキングなどのアクティビティを



エアボード体験。スノーシューを履いて斜面を登り、歓声をあげながら一気に滑り降りた



いいで美米倶楽部への聞き取りの様子。活発な議論が行われた様子は、テレビでも放映された



昼食で食べた「ひっぱりうどん」。初めての体験に、戸惑いながらもおいしいと絶賛



期間中に繰り返し行われたグループ討論。個人の意見をグループとしての提案にまとめあげた



最終日に行われた活動報告会。それぞれのグループが、8日間にわたって練り上げた提案を発表



中津川雪祭りでの出店の様子。本場の味を知る学生たちが味付けした料理は本格的



報告会が終了したあと農家民宿組合のメンバーと。別れを惜しむ学生に涙も見られた



聞き取りなどを行った関係者と、プラン作成に協力した企業関係者との記念撮影

旅行商品の提案を行った3グループは「交流人口だけでなく関係人口を増やすことが大切」「美しい村連合加盟町村であることを生かしたプロモーション」「学生と地元の小・中学生の交流」など、それぞれに特色があり、期間中に練り上げたプランを提案しました。来場者は大きな拍手を送り、学生たちの努力をたたえました。発表された提案内容は、町ホームページで見ることができません。

実際に体験しました。雪を初めて見る学生もいて、観光客さながらに雪国を満喫している姿が見られました。

―中津川雪祭りへの参加―

学生たちが独自に企画し、中津川雪祭り会場で雪像製作とアジア料理店の出店を行いました。高さ2メートルを超えるかまくらと、ヨーロッパ式の3段の雪だるまを製作し、会場内の雪像群に花を添えました。また、学生たちが監修した、餃子スープと、タイのデザート「ブアローイ」を会場で提供しました。

―活動報告会―

最終日となった25日、報告会が行われた東部地区公民館には、期間中に聞き取りを行った各団体のほか、宿泊先の農家民宿組合のメンバーなど、約20名が駆け付けました。

米の海外輸出を研究したグループは、「飯豊米の海外輸出戦略」と題し、それぞれの出身国ごとに輸出戦略を立て、発表しました。

※この事業は、日本貿易振興機構（JETRO）および（株）JTJグローバルマーケティング&トラベルの協力の下に行われました

小学校の将来のあり方について

第二小学校区・手ノ子小学校区・添川小学校区に学区再編検討委員会を設置しました



◆小学校学区再編検討委員会スタート

飯豊町小学校学区再編検討委員会が、1月16日、町民総合センター「あゝす」で開催されました。第一回目は3学区合同で行い、57名の方が委員に委嘱されました。

町長からは「飯豊の子どもたちに十分に満足していく教育環境を整えたい。さらに地域の歴史、文化、地勢、そして町がこれから目指すまちづくりの根幹を総合的に勘案し、第二小学校、手ノ子小学校、添川小学校の再編成が必要と決意した。大変難しく重い課題ではあるが、検討委員の皆さまにはこれから一年間議論を交わしご判断いただきたい。その結果を尊重し、最終的に町長として結論を出したい」とあいさつがありました。

教育委員会事務局から、学区再編の方針や検討委員会の進め方、これまでの経過などについて説明した後、「第二小学校の校舎を活用するのではなく別の場所に新築の考えはないのか」、「小学校だけでなく幼児施設についても一緒に考えるべきでは」、「検討に必要な情報は資料としてほしい」などの質疑や要望などがありました。それらを含めて検討をお願いしたいことや、要望された資料は随時提供することをお伝えしました。

その後、学区ごとに委員長、副委員長などの役員を選任し、次回の予定について話し合いました。今後、各学区再編検討委員会の進捗状況などを随時お知らせします。

◆学区再編検討委員の選出までの経過

教育委員会は、学区再編検討委員を選出するための選考委員（6〜7名）を学区ごとに選出しました。平成30年10月2日に選考についての説明会を開催し、次の3点をお願いしました。

- ①学区再編検討委員として、各学区ごとに15名〜20名程度を選出
 - ②学区再編検討委員は小学校保護者、幼児施設保護者、地域関係者から選出
 - ③平成30年10月末日まで選出し、教育委員会事務局へ名簿を提出
- その結果、次ページのとおり計57名の方が選出されました。

◆学区再編検討委員会の役割と進め方

【役割】

- 教育委員会から諮問を受けて、学区ごとに平成31年12月まで答申
- 委員の方のそれぞれの立場で、保護者や地域の方々の意見を吸い上げ、検討に反映し集約

【進め方】

- 委員会の開催や進め方は委員長を中心に行う
- 来年度への切り替えに当たり、役職などの変更があっても委員の交代はしない
- 広く地域から意見を求めるため、必要に応じて懇談会の開催やアンケートを実施することも可能



1月16日に開催された学区再編検討委員会の様子

◆「諮問」教育委員会から学区再編検討委員会へ
【諮問事項】

「飯豊町の小学校の将来のあり方について」

- ① 学校としての機能を十分に発揮できる環境や教育の質について町全体で考えた時に、第二小学校・手ノ子小学校・添川小学校の3校を1校に再編する必要があると考えています
- ② 現在の第二小学校の校舎を活用し、新たな学校としての再編を第一案として考えています
- ③ 再編の是非については、それぞれの小学校学区再編検討委員会の検討結果を最大限尊重します
- ④ 子どもたちの教育環境を最優先に考えて答申をお願いします

◆「答申」学区再編検討委員会から教育委員会へ

共通のテーマに沿って議論・検討しながら、最終的には再編については是非とその理由をまとめ、教育委員会へ答申するものです。

【共通のテーマ】

- ① ○○小学校の強みと課題
- ② 子どもに受けさせたい教育・望ましい教育
- ③ 再編する場合の学校のあり方
- ④ 再編しない場合の学校のあり方
- ⑤ 地域づくり、町の将来とのかかわり

◆学区再編検討委員会の開催状況と当面の日程

- ◎第2回検討委員会
- 《手ノ子小学校区》 2月6日(水)開催
 - 《添川小学校区》 2月6日(水)開催
 - 《第二小学校区》 3月15日(金)開催予定
- ◎第3回検討委員会
- 《手ノ子小学校区》 3月12日(火)開催
 - 《添川小学校区》 3月20日(水)開催予定

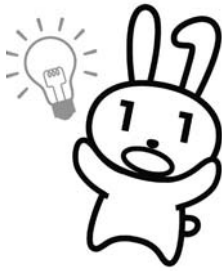
飯豊町小学校学区再編検討委員会委員

◎委員長 ○副委員長

第二小学校区 (14名)		手ノ子小学校区 (20名)		添川小学校区 (23名)	
氏名	役職	氏名	役職	氏名	役職
◎安部 智也	PTA会長	竹田 直人	PTA関係	◎横澤 諭	PTA会長
渡部 弘樹	PTA副会長	伊藤 孝之	PTA関係	後藤 千佳子	PTA副会長
五十嵐 美恵子	母親委員会部長	小川 浩憲	PTA関係	新野 由里子	添川小1年代表
井上 洋平	父母の会	岡田 恵	PTA関係	横澤 寧子	添川小2年代表
渋谷 斉	父母の会	高橋 達哉	PTA関係	舟山 実	添川小3年代表
菊地 春奈	かもしかクラブ会長	鈴木 一毅	父母の会関係	塚田 孝之	添川小4年代表
高橋 和美	入園前保護者	大河原 良太	父母の会関係	會田 喜文	添川小5年代表
松山 和好	樺区民会長	伊藤 智皓	父母の会関係	佐原 雄子	添川小6年代表
高橋 庄一	小白川区民会長	伊藤 儀宝	入園前保護者	○高橋 勝	児童センター保護者
鈴木 章一	樺自治会長会会長	○高橋 敏夫	高峰地区協議会長	舩山 泰宏	児童センター保護者
佐原 善仁	小白川自治会会長	◎井上 俊一	手ノ子区協議会長	石井 舞	児童センター保護者
安部 宗右衛門	学校後援会長	○渡部 恵介	中津川むらづくり協議会長	山口 陽子	児童センター保護者
伊藤 佐市	民生委員・児童委員	長沼 繁義	部落長代表	小関 千晶	児童センター保護者
○堀江 守弘	町振興審議会委員	高橋 孝	部落長代表	米野 拓	児童センター保護者
		大友 俊治	部落長代表	樋口 兼光	入園前保護者
		小関 恵子	民生委員・児童委員	○樋口 兼利	上町地区長
		寒河江 秀憲	主任児童委員	勝見 吉和	松原地区長
		安部 数幸	民生委員・児童委員	小松 董嗣	東部地区活性化協議会顧問
		八島 美穂	町振興審議会委員	加藤 富夫	添川小学校後援会長
		高橋 弘一	町振興審議会委員	後藤 正美	添川小学校後援会副会長
				梅津 忠一	添川財産区管理会委員長
				山口 明美	民生委員・児童委員
				小池 優	町振興審議会委員

◆問合せ先/役場教育総務課学校教育振興室 ☎87-0519

マイナンバー制度



「マイナンバー」で何ができるの？ どうすれば交付されるの？

町内において、マイナンバーカードを所持される方は年々増加しています。今月号では、マイナンバーカードの利用や交付申請の方法について再度ご説明します！

マイナンバーカードでできること

① 1枚で「本人確認」と「マイナンバー確認」

マイナンバーを提示する際には、必ず本人確認書類も合わせて必要となります。マイナンバーカードは1枚で両方の確認ができます。

【マイナンバーの提供を求められるケース（例）】

- 勤務先／給与受け取り、厚生年金・健康保険の資格取得など
- 日本年金機構／各種年金請求・届出手続き
- 税務署／確定申告など
- 市町村／確定申告、子ども・医療・障がい関係手続きなど
- 運転免許証を持たない学生の方
- 運転免許証を返還された高齢者の方

⇒顔写真付きの証明書を持っていない方はマイナンバーカード1枚で本人確認が済むので便利！

② 公的個人認証サービスを利用した行政手続きの電子申請

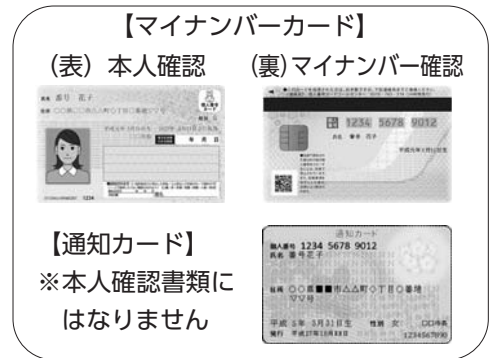
公的個人認証サービスとは、インターネットを通じて安全・確実な行政手続きなどを行うために、他人によるなりすまし申請や電子データが通信途中で改ざんされていないことを確認するための機能を提供するものです。公的個人認証サービスを利用することによって、自宅や職場のパソコンからさまざまな行政手続きなどを行うことができます【例/e-Tax（国税電子申告・納税システム）】。

③ 「マイナポータル」にログインして、行政機関による情報のやりとりを確認

マイナンバーカードを用いることで、政府が運営するオンラインサービスである「マイナポータル」にログインすることができます。マイナポータルでは行政機関などが保有する個人の情報や、行政機関間での自分の情報がやりとりされた履歴を確認することができます。

【マイナポータルの利用の際に必要なもの】

- マイナンバーカード
- パソコンまたはタブレット端末（USBケーブルを接続できるもの）
- ICカードリーダー・ライター



マイナンバーカードの交付申請

交付申請は、みなさんに配布されている交付申請書を用意し、ご自身で申請することができます。申請後、役場から交付通知が送付された後、役場にお越しのうえに交付となります。また、役場では顔写真撮影や申請手続きの補助を行っておりますので、お気軽にご相談ください。

交付申請は自分で簡単にできます！


1 郵便で

- ① 個人番号カード交付申請書に署名または記名・押印し、顔写真を貼り付けます。
- ② 交付申請書の内容に間違いがないか確認し、送付用封筒に入れて、郵便ポストに投函します。

2 パソコンで

- ① デジタルカメラで顔写真を撮影し、パソコンに保存します。
- ② 交付申請用のWEBサイト（マイナンバーカード総合サイト）にアクセスします。
- ③ 画面に従って必要事項を入力し、顔写真を添付して送信します。

3 スマートフォンで

- ① スマートフォンのカメラで顔写真を撮影します。
- ② 交付申請書のQRコードを読み込み、申請用WEBサイトにアクセスします。
QRコードの例 
- ③ 画面に従って必要事項を入力し、顔写真を添付して送信します。

◆問合せ先／役場住民税務課住民室 ☎87-0511

◇詳しくは、マイナンバーカード総合サイト (<https://www.kojinbango-card.go.jp/>)



第一小…(一)、 第二小…(二)、
手ノ子小…(手)、 添川小…(添)
(敬称略)

◆飯豊町総合体育大会第54回町民スキー大会兼第34回町小学校スキー大会

◇大回転競技

4年男子①長岡春磨(一)
②安部悠斗(二)、③横澤雄奈(添)

4年女子①横澤芽彩(添)

5年男子①長岡恭甫(一)

②小松優治(一)、③中村俊介(手)

5年女子①鈴木暖(一)

②星友紀菜(手)、③鈴木知帆(一)

6年男子

①小川竜弥(手) ②渡部琉碧(一)

③長谷部優太(手)④齋藤漣(手)

⑤大城凧人(手)⑥岡田絆(手)

6年女子

①船山瑛留美(一) ②勝見育実(添)

③今夏希(手)④今彩夏(手)

⑤高橋楓菜(手)⑥若月乃杏(一)

青年の部①小関大斗(手ノ子)

成年1部①長岡幸希(中)

②横澤諭(東部)③長岡秀幸(中)

成年2部①國分充(萩生)

②船山吉丸(中)

成年3部①佐藤利浩(手ノ子)

②松村藤夫(椿) ③平山直樹(東部)

女子中学生の部①船山玲緒奈(中)

②安部七海(小白川)

◇回転競技

青年の部①小関大斗(手ノ子)

成年1部①長岡幸希(中)

②長岡幸希(中)③横澤諭(東部)

成年2部①國分充(萩生)

②船山吉丸(中)

成年3部①佐藤利浩(手ノ子)

②平山直樹(東部)

女子中学生の部①船山玲緒奈(中)

②安部七海(小白川)

◇親子大回転

低学年の部①安部優・夏芽(椿)

②伊藤裕介・愛琉(椿)

③志田尚・大雅(手ノ子)

高学年の部①長岡秀幸・春磨(中)

②船山吉丸・瑛留美(中)

③安部一博・悠斗(小白川)

◇距離競技

4年男子①浅野蒼仁(添)

②高橋優希(添)③伊藤奈央(一)

4年女子①塚田ひより(添)

②後藤袖衣(一)③井上優愛(二)

5年男子①菊地駿太(添)

②遠藤冬生(添)③元木心温(二)

5年女子①本間庵里(添)

②會田咲雪(添)③朝倉楓(一)

6年男子

①佐原大斗(添) ②根岸亮輔(一)

③渡部史鵬(一)④井上桜汰(二)

⑤舟山弥寿佳(添)⑥樋口蘭翔(一)

6年女子

①高橋史華(添) ②渡部紗菜(一)

③菅野袖季(一)④船山夏楓(二)

⑤長沼沙那(手)⑥五十嵐亜美(二)

男子リレー①添川小②第一小③第二小

女子リレー①添川小②第一小③手ノ子小

◆全国民生委員児童委員協議会長表彰

◇永年勤続単民児協会長／菅野誠一(中)

◇永年勤続民生委員児童委員

山岸美枝子(萩生)、長岡正平(中)、

関敏美(黒沢)、安部数幸(中津川)

◆山形県知事社会福祉功労者表彰

◇民生委員・児童委員／寒河江秀憲(高峰)

◆山形県知事老人福祉功労者感謝状

◇老人クラブ育成功労／長岡米次(中)

◆山形県共同募金会会長感謝状

伊藤新榮(椿)

◆山形県・県民福祉大会会長表彰

◇一般社会福祉事業関係功労

伊藤悟(いいで福祉会理事長)

◆山形県老人クラブ連合会会長表彰

◇育成指導功労

梅津昌平(萩生)、横山京次(中津川)

◇県老連女性委員会設立20周年特別功労

井上朝子(手ノ子)

◆山形県身体障がい者福祉大会会長表彰

◇自立更生者功労／渡部淑人(中)

◆第58回山形県中学校スキー大会

◇男子大回転／④國分逸生(東北大会出場)

◇男子回転／④國分逸生(東北大会出場)

◆第55回東北中学校スキー大会

◇男子大回転／⑧國分逸生(全国大会出場)

◇男子回転／⑬國分逸生(全国大会出場)

◆税に関する絵はがきコンクール

優秀賞／菅野袖季(一)、船山美咲(一)、

鈴木閃太(二)、舟山莉那(二)、

佐原大斗(添)、鈴木優介(手)、

田辺瀬里加(手)

平成30年度町総合体育大会 小白川地区が優勝

昨年6月から11月の間に、町総合体育大会が地区対抗で繰り広げられました。5種目8競技の順位による得点と、全競技に出場した地区への10点の加算により、今年度の優勝は小白川地区です。

そのほかの順位や得点は、下表のとおりです。

順位	地区	ソフトボール		ゲートボール	グラウンドゴルフ		バレーボール		卓球	加算点	総得点
		男子	女子		男子	女子	6人制	9人制			
1	小白川	40	50	30	35	35	40	50	45	10	335
2	萩生	40	0	45	50	50	40	45	50	0	320
3	東部	50	0	50	40	45	50	30	30	0	295
4	椿	45	45	35	30	40	45	40	0	0	280
5	手ノ子	30	0	25	45	30	30	30	30	0	220
6	高峰	30	0	0	0	0	30	40	40	0	140
7	黒沢	30	0	40	0	0	30	0	0	0	100
8	中	0	0	0	25	0	0	30	40	0	95
9	中津川	0	0	0	0	0	0	0	30	0	30

※パークゴルフは雨のため中止

まちかどニュースは、皆さんの広場です。
地域のできごとやご意見などお気軽にお寄せください。
役場総務企画課情報防災室まで（直通☎87-0522）



自然エネルギーからの持続可能な地域づくりフォーラム



本当の「豊かさ」を再考

2月3日、あ～すを会場に「自然エネルギーからの持続可能な地域づくりフォーラム」が行われました。第1部では鶴岡市出身の渡辺智史監督が手掛けた映画「おだやかな革命」が上映されました。第2部ではトークセッションが行われ、飯豊らしい暮らしや本当の豊かさとは何かを参加者と共に考えました。「美しい飯豊の地を次世代に引き継ぐためにも、地域資源を活用したエネルギーの自給と循環が今後の鍵になる」とパネラーは話されました。

しろつばき雪まつり



かまくらの中で温まる



2月24日、白樺地区公民館周辺で、しろつばき雪まつりが行われました。公民館脇には、10人ほどが入ることができる巨大なかまくらがお目見え。子どもたちは、熱々の豚汁や甘酒を手にかまくらに入り、暖をとっていました。また、中には火鉢が用意され、実行委員による餅の振る舞いも行われました。会場内には、地区内の子どもたちが作ったスノーキャンドルや装飾が施され、多くの来場者で賑わいました。

東部地区雪中ゲーム大会



えと干支のイノシシを雪像で



2月3日、東部地区公民館前で、東部地区子ども会育成会連絡協議会が主催して「雪中ゲーム大会」が行われました。参加した子どもたちは、雪像作りコンテストや宝探しなどを楽しみました。5班に分かれて挑戦した雪像作りでは、今年の干支のイノシシやテレビで話題のキャラクターなど、思い思いの作品を作り上げました。お昼には豚汁とおにぎりが準備され、子どもたちの冷えた体を温めました。



佐竹製作所 企業内託児所開所

3 子育てに
貢献と成長を

より働きやすい環境を

東山工業団地内の佐竹製作所山形工場で、企業内託児所を開所しました。同工場では、社員のうち女性の割合が約5割まで高まっており、子育て中の女性社員が土曜日や祝日も安心して働けるようにと、昨年10月から託児所をスタートさせたものです。保育スペースは既存の建物を改修し整備され、社員として採用された保育士が保育を行っています。担当者は、「今後規模を広げて、認可保育園を見据えている。地域貢献の一環になれば」と話されました。

夕灯のつどい

17 パートナシップで
協賛を頂戴しよう

あか

やわらかな灯りで幻想的に



2月24日、西部地区公民館で、夕灯のつどいが行われました。会場には、公民館事業の川柳句会で入選した川柳と手ノ子区協議会主催のフォトコンテストの入賞作品が展示され、ろうそくの灯りで映し出されました。また、道路沿いには雪灯籠が無数に並んだほか、約30個のスカイランタンを夜空に飛ばし幻想的な雰囲気。その後館内では、おでんや甘酒などが振る舞われ、最後まで楽しめました。

いろいろなボードゲームであそぼう！

17 パートナシップで
協賛を頂戴しよう

海外のボードゲームに挑戦



2月16日、あ～すで、「あ～す」イベント企画・推進スタッフが企画したボードゲーム大会が行われました。小学1年生から6年生までの約30人の子どもとその保護者が参加し、最近テレビなどで話題のボードゲームを楽しみました。当日は海外のボードゲームなど30種類を揃え、参加者同士で楽しみました。初めて体験するゲームは、スタッフから遊び方を教わりながら挑戦しました。



2/26

いいでミルクブランド推進協議会
新商品試食会 (中部地区公民館)



2/20

かもしかクラブ修了式
(町内幼児施設)



2/2

飯豊学講座 地域史学習会
(あ～す)

ファイル
子育てFILE



こどもみらい館の予定表

(3・4月の日程)

3月20日(水) 10:45～ かんがる一広場 (要申込)

4月10日(水) 10:45～ おはなし広場 (要申込)

大きくなったね会

日時/3月22日(金)10:45～

※どのくらい大きくなったかな?身長と体重を測って「大きくなったねカード」に書きましょう。完成したカードはお持ち帰りできます。

ひな人形の展示21日(土)まで

場所:めざみの里観光物産館

ひなまつりに参加してくれた子どもたちや町内幼児施設の園児たちが作ったひな人形を、物産館に展示しています。どうぞご覧ください。



●こどもみらい館 ☎72-3336

開館日/火曜日から土曜日 休館日/月曜日、日曜日、祝日
利用時間/8:30～12:00、13:00～17:00



たばやし そうまくん



こばやし みちか ちゃん



つちや さち ちゃん



たせい やまと くん

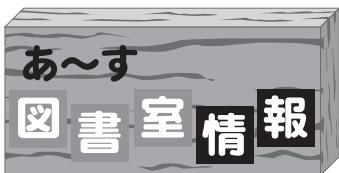
町内に在住の方で、小学校入学前のお子さんの写真掲載を希望される方は、メール (iide-info@town.iide.yamagata.jp) に名前・性別を記入して送付ください。

●問合せ先
役場総務企画課
情報防災室

☎87-0522



メール送信用
QRコード



4 本の読みやすい
みんなに
今月の
おすすめ図書



児童図書

ナイスキャッチ! 5

横沢彰/作 スカイエマ/絵
出版/新日本出版社

こころをキャプテンとした新チームの夏休みが始まり、それぞれ練習に励む。2学期になり、新人戦が始まるが、相手は練習試合でこてんぱんにやられた東中だった。哲平の投球は中盤まで快調だったが…。シリーズ最終巻。



児童図書

えらいこっちゃん いちねんせい

かさいまり/文 ゆーちみえこ/絵
出版/アリス館

小学校って「えらいこっちゃん」がいっぱい! やることも時間も決まっていたり、授業中にトイレに行きたくてもガマンしたり、学校内で迷子になったり…。初めて小学校に行く子どものがんばりを描いた絵本。



一般図書

ゆえに、警官は見護る

日明恩/著 出版/双葉社

連続殺人&放火事件が世間を騒がすなか、新宿署にひっそりと勾留された、柏木という男。留置管理者の武本は、なにも語らず動かない彼に不審を覚え…。【小説推理】連載に加筆修正し単行本化。



一般図書

知ってるのに思い出せない平成まとめクイズ

BLOCKBUSTER/編 出版/永岡書店

平成最初のジブリ映画は? 「ささやき女将」「騒音おばさん」どちらが先? 平成の30年の間に起きた主要なできごと、話題になった人、ヒット商品、流行したものなどを、シンプルなクイズとして出題する。書き込み欄あり。

- 開館時間 午前9時～午後5時
- 休館日 毎週月曜日・祝日
- 問合せ先 町民総合センターあ～す図書室 ☎72-3111

豊産飯遺

いいで・ヘリテイジ

36

—宇津峠の通行人②—

前回お話ししたように、今回から数回にわたり、宇津峠の通行人とその人物が残した宇津峠の記録についてのお話をしたいと思います。

江戸時代に宇津峠を通った人物として地理学者の古川古松軒が有名です。享保11年（1726）に岡山で生まれ、若い頃から素行不良で薬を商いながら博打にふける生活を送っていたのですが、44歳のときに博打をやめて生活を正すことを決意。測量技術を身につけ、各地を旅し「山野地里津河」「四国の道記」「西遊雑記」などの書物を著して有名になりました。特に絵図を描く能力が評価され、ついには東北方面の幕府巡検使の随員に選ばれます。巡検使は幕府が諸国の情勢調査のために派遣する視察官のことです。

古松軒は天明7年（1787）に巡検使に同行して「東遊雑記」という書物を著し、その中で宇津峠について次のように記しました。

「手ノ子村から白子村へ三里余り。この間富通峠（宇津峠）という上下二里の坂がある。…所々棧道にて肝をひやす難所である。この山道は米沢から越後へ越える難所で通行人もまれ。二、三十人づれで往来することもない。しかし米、薪、材木の類は甚だたくさん…御年貢は…越後の村上へ出し舟で大坂に廻す。」

宇津峠は天保期からの改修工事によって交通の便が良くなったことを前に説明しました。しかしその前の宇津峠では、米を越後へ運搬するなど物流の役割は大きいものの、より古い細い道を使っていたのです。古松軒の記録はこの時代の宇津峠を描いた数少ない貴重なものなのです。



古川古松軒

問合せ先／社会教育課生涯学習振興室 ☎72-3111

連載

随想 町長の目について歩き

110

「もう一人の自分」

あれは学生時代、校舎近くの歩道を歩く一人の人物が目飛び込んできた。当時のNHK人気アナウンサー下重暁子さんだ。テレビに出る著名人などは珍しく、目を奪われていた。一緒に歩いていた友達が「おい後藤、サインを貰って来いよ」などとたき付ける。意を決して、「あー、下重暁子さんではないですか。サインをいただけませんか」。そして彼女が困惑した表情で「ここでは私は一学生です。サインですか」と考え込んだ。しかし、差し出したノートに書いてくれたのである。そこにはこうあった。「もう一人のあなたに 下重暁子」と。

大人社会では、ちよつと無理をしても立場で発言しなければならなかったり、年齢に相応しい立ち振る舞いというものがあつたりする。しかし、それが自分の本心や本来の姿とあまりにかけ離れているようでは何とも情けない。年輪は慈愛と人格を育むものであり、人格は教養と裏付けられるものである。静まり返った夕暮の自宅に一人佇むとき、ああ自分は一体何者であるか、今日の言動はあるべき姿に合うものだったのだろうか、もう一人の自分と向き合うときがあるのである。

正義の味方「月光仮面」だったら覆面の姿に変えて悪に立ち向かう。そんな勧善懲悪のドラマなら分かり易い。現実はどうか。建て前は立派でも、本音では、楽か辛い、損か得かの判断が先に立つ。それも分からないではない。しかしそれだけの世の中であつてはならない。日々の喧騒の中で隠れていたもう一人の自分が語りかけてくる。思い起こそう、私たちにとって、人と人との絆がいかに大切なものであつたか。

「三月十一日」がまたやつてきた。

後藤 幸平





健康*ikiiki*^{プラス}では、町健康福祉センター（町健康福祉課・町国民健康保険診療所）から、季節ごとに旬な話題をお届けし、町民の皆さんの健康づくりを応援します。



今月のテーマ 食生活改善推進員連絡協議会から 町の塩分調査の結果について

町の塩分調査結果（漬物摂取状況）のお知らせ

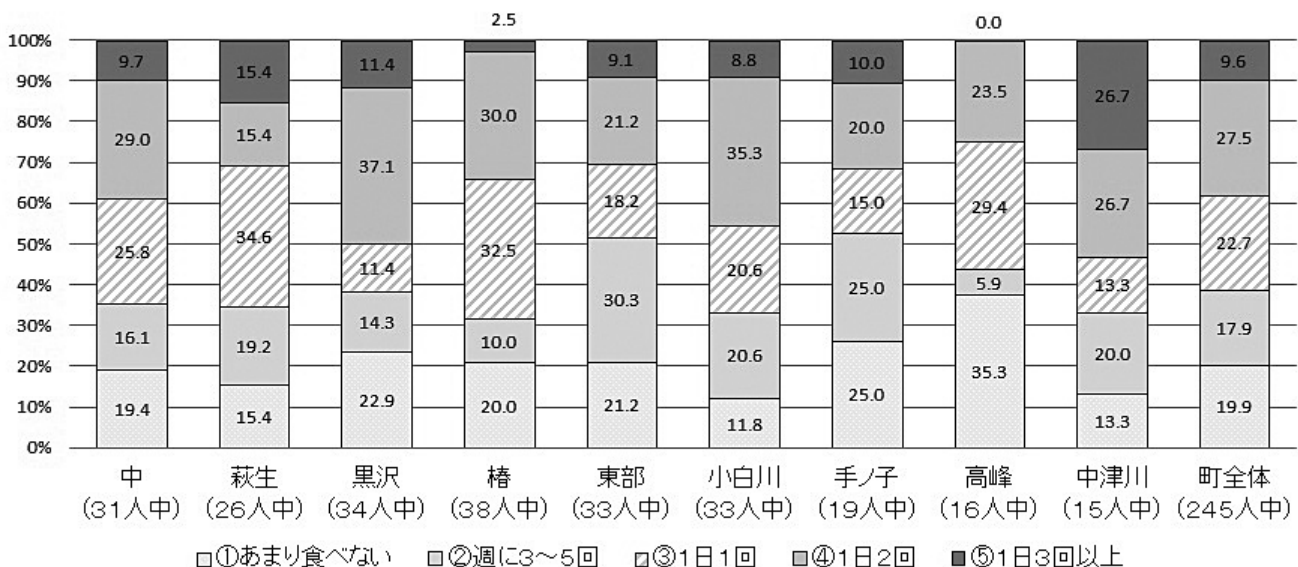
町では、高血圧症にかかる医療費や、高血圧症などの生活習慣病が重症化して起こる心筋梗塞・狭心症にかかる医療費が高い現状で、特に男性の発症が多くなっています。これらは塩分との関連が深いため、町では食生活改善推進員の協力のもと、家庭を訪問しながら汁物の塩分濃度調査と食生活アンケート調査を実施しています。その調査結果の一部である、漬物摂取状況について報告します。この調査は、245人の町民の方にご協力いただき、回答者はほとんどが女性で、60～70代が60%を占めています。

調査結果から、漬物を頻繁に食べる習慣がある地区がみえてきました。「1日2回以上漬物を食べる割合」を地区ごとにみえてみると、多い順に中津川地区（53.3%）、黒沢地区（48.6%）、小白川地区（44.1%）という結果でした。特に中津川地区は「1日3回以上漬物を食べている割合」が26.7%となっており、町平均の9.6%と比較しても約3倍であり、ほかの地区よ

りも漬物を多く食べる傾向があるようです。一方で、「あまり食べない」と答えた割合を地区ごとに見てみると、高峰地区（35.3%）、手ノ子地区（25.0%）となっており、町平均の19.9%よりも高いため、比較的西部地区では漬物をあまり食べない方が多い傾向にあるようです。（グラフ参照）

皆さんの地区やご自身の漬物摂取状況はいかがでしょう？アンケート回答者の約70%が漬物から塩分を多くとっていると感じていることから、漬物を減らすことが減塩に大きくつながることがわかります。また、漬物の次に「醤油しょうゆをかける」「料理の味付けが濃い」ことが塩分を多くとる原因だと感じている方が多いことから、食生活改善推進員連絡協議会では、おいしく減塩ができる料理講習会などの事業を実施しています。ぜひご家族やご自身のためにご参加いただき、日頃の食事作りにお役立ていただければと思います。（料理講習会の詳細は、広報などでお知らせします）

問. あなたは、漬物をどれくらいの頻度で食べますか？（お茶飲みも含む）



◆問合せ先／町健康福祉課健康医療室 ☎86-2338

みんなで進めよう！介護予防！

地域版

いきいき100歳体操

取り組んでいます！

中ノ目北いきいきサロンでは、昨年4月から毎週「いきいき100歳体操」を行っています。

「地区内で集まる場が欲しい」という住民の方の声があり、100歳体操をきっかけに定期的に集まる場所を作ろうと、部落長を中心に立ち上げました。多くの方が利用しやすいように、冬場の駐車場の除雪や公民館内の環境整備など、代表の島貫潤一郎さんを中心に積極的に取り組んでいます。参加者の年齢層も幅広く、多くの方の交流の場にもなっています。

月1回程度、体操後にお茶のみをして、情報交換をしています。100歳体操を続けている皆さまに感想を聞きました。



【参加者の感想】

- ・手で支えなくても立ち座りが楽にできるようになった。
- ・階段の上り下りが軽くなったように感じる。
- ・長い距離の移動も休まずにできるようになった。
- ・肩こりが改善した。
- ・筋肉を使ったという疲労感や感覚がわかる。

【いきいき100歳体操を始めましょう！】

いきいき100歳体操のことを詳しく知りたいという集落や団体には、町職員がお伺いして体操の説明をさせていただきますので、お気軽にお問い合わせください。

中ノ目北いきいきサロン

代表者 島貫潤一郎さん

参加者 18名

開始日 平成30年4月9日

会場 中ノ目北自治館

実施日 毎週月曜日 14:00~



町民川柳

—お題／「寒」または自由題—

- ・友遊りて 卒業アルバム 見て惚ぶ 添川 横山 源作
- ・旅立つ孫に 心で泣いて 笑顔で送る 添川 米野 彌壽男
- ・小雪に 生活費まで 助けられ 添川 米野 次郎
- ・卒業 かえりみてから 七五年 手ノ子 高橋 初子
- ・雪道を 逆の立場や 手を引かれ 手ノ子 高橋 みさ子
- ・卒業まで 歩みつづける 靴を履く 手ノ子 中村 文子
- ・卒業越え 次々トライ 頑張るぞ 椿 加藤 秀夫
- ・裸木に きれいに咲いた 雪の花 添川 おばんちゃ (雅号)
- ・山形の 姉の便りは サクランボ 小白川 夢城 (雅号)
- ・卒業時 軀も膨らむ 新入生 萩生 嘉藤 芳子
- ・孫送る 下車の一言 ありがとう 椿 後藤 とみ子
- ・クロ髪は 無事に卒業 グレーヘア 添川 ニヤン子 (雅号)
- ・真夜中 頭上で奏でる もがり笛 萩生 横山 ひろ
- ・進学は あきらめてける 父の口びる 中 大谷部 ハル
- ・半世紀 過ぎれば孫の 卒業式 萩生 樋口 忠夫
- ・孫たちの 卒業祝で ほろ酔いか 中 長岡 秀雄
- ・天皇の 凜とし言葉 身にしみる 中 長岡 幸子
- ・卒業し 孫よろこびて 大学江 萩生 後藤 カコ (雅号)

◆作品を募集しています。毎号先着18名(1人1作品)を掲載します

◆お題／「春」または自由題

◆応募方法／掲載号の前月の第4木曜日までに、未発表の自作の川柳と住所、

電話番号、氏名(または雅号)を明記のうえ、はがきまたは

FAXで応募してください

◆提出・問合せ先／役場総務企画課情報防災室 ☎87-10522 FAX72-13827

飯豊町役場

電話 0238-72-2111

FAX 72-3827

ホームページ www.town.iide.yamagata.jp

Eメール iide-info@town.iide.yamagata.jp



「あ～す」	☎72-3111	社会福祉協議会	☎72-3353	東部地区公民館	☎74-2447
町健康福祉課	☎86-2233	ひめさゆり荘	☎74-2011	西部地区公民館	☎75-2111
介護老人保健施設	☎86-2117	スポーツセンター	☎72-3086	中津川地区公民館	☎77-2020
国民健康保険診療所	☎72-2300	中部地区公民館	☎72-2126	飯豊駐在所	☎72-2245
附属中津川診療所	☎77-2330	白樺地区公民館	☎72-2242	中津川駐在所	☎77-2110

平成31年度分

「広報いいで」定期購読の申し込みを受け付けます

「広報いいで」を引越しや進学、就職などで町外に転居する際のお供にどうぞ！飯豊町をより身近に感じていただけます。忙しい日々のちょっとした合間に「広報いいで」でふるさとに思いをはせてみてはいかがでしょうか？飯豊町の旬な情報をご家族やご親戚、お友達にご紹介ください。

◇申込方法／電話、はがき、ファックス、Eメールで申し込みください。

その際、住所・氏名・電話番号を必ずお知らせください

◇定期購読料／2,200円（送料込）

※400円を追加して町議会報も購読できます

◇代金支払い方法／銀行・郵便局などの金融機関窓口などのお支払い

◇配達方法／郵送で指定の住所にお届けします



広報いいで縮刷版

過去10年分を1冊にまとめたバックナンバー「広報いいで縮刷版」も販売中です。広報いいでを創刊した頃からの懐かしい内容が盛りだくさん。飯豊町の“あの時”の出来事を振り返ってみませんか？

○第1巻／1954年創刊号～1983年3月号 価格：3,300円（消費税・送料込）

○第2巻／1983年4月号～1998年3月号 価格：4,000円（消費税・送料込）

○第3巻／1998年4月号～2008年3月号 価格：4,000円（消費税・送料込）

○第4巻／2008年4月号～2018年3月号 価格：4,000円（消費税・送料込）

○A4版・布製表紙・ケース付き ○販売は在庫が無くなり次第終了します

◎申込・問合せ先／〒999-0696 山形県西置賜郡飯豊町大字樺2888 飯豊町役場総務企画課情報防災室
☎0238-87-0522 ㊟0238-72-3827 ㊞ i-johobousai@town.iide.yamagata.jp



あすなる（教員採用試験） 学習会

◆日程・会場

○3月24日(木)／長井市勤労青少年ホーム

○4月13日(土)・28日(木)

長井市置賜生涯学習プラザ

◆時間／13：30～16：00

◆内容／一般・教職教養練習問題、集団討論練習など

◆参加費／300円（資料・会場代）

◆問合せ先／教職員組合置賜地区支部
☎88-4577

担当：金子☎080-1679-0981

いいでハイツの入居者を 募集します

◆募集戸数／3戸（1階・2階・4階）

◆募集期間／3月25日(月)～29日(金)

◆住宅情報／萩生3623番地3

○間取り／3DK（6畳和室2室・4.5畳和室1室・DK6畳）

○家賃／1階・2階38,000円
4階34,200円

○駐車場代／2,160円（1区画1カ月あたり）

◆入居可能時期／4月中旬以降

◆申込・問合せ先／役場地域整備課
建設室☎87-0516

水道メーター検針員募集

町が設置している町内各地の水道メーターを1カ月ごとに検針する業務です。検針は毎月6日から9日までの4日間です。

◆検針期間／5月から11月まで

◆検針区域／中津川内

◆検針件数／130件前後

◆検針委託料／検針1件につき月額130円

◆受付期間／3月28日(木)まで

◆応募方法／履歴書を記入の上提出

◆申込・問合せ先／役場地域整備課
上下水道室☎87-0515

こせきのまど
戸籍の窓

(2月届け出分)

ご結婚おめでとうございます

住所 氏名
(萩 生 齋 藤 大 誉さん
椿 太 田 淳 美さん)

お誕生おめでとうございます

住所 氏名 ご両親
萩生 伊 藤 新 くん (博 文子
黒沢 佐 藤 莉 優ちゃん (孝 博か
手ノ子 金 田 実 瑠くん (康 弘紀
中 長 岡 侑 唯ちゃん (昭 仁紀)

心からおくやみ申し上げます

住所 氏名 年齢
添川 下町 岩 瀬 清 子さん 92
萩生 石原 高 橋 ツネ子さん 84
上原 渡 部 敏 さん 93
椿 駅前 大 関 美ち子さん 86
手ノ子 町下 竹 田 と みさん 99
萩生 石原 梅 津 昌 平さん 86
中 北酒町 嶋 貫 テ ルさん 87
中 沖 嶋 貫 正 子さん 88
岩倉 井 上 ナ ミさん 96

※この欄に掲載を望まない場合は届出の際にお申し出てください。

人の動き

2月分 () 内は対前月比				
世帯数	2,358 (-5)	転入	7	
人	男	3,495 (-11)	転出	21
	女	3,618 (-10)	出生	4
計	7,113 (-21)	死亡	11	

千代田クリーンセンター
くりえいと工房からのお知らせ

廃棄物として搬入された自転車や家具を修理再生し、置賜在住の方に無料で提供します。

- ◆提供品/自転車10台・家具類5点 (1回ごとの予定数)
- ◆応募方法/会場にある申込用紙で応募
- ◆受付日時/日曜・祝日を除く9:00~16:00。ただし、土曜と祝日が重なった場合は開館

【第1回】

- ◇展示期間/4月3日(水)~5月4日(木)
- ◇公開抽選/5月8日(水) 10:00~
- ◇引取期限/6月1日(土)

【第2回】

- ◇展示期間/6月5日(水)~7月6日(木)
- ◇公開抽選/7月9日(水) 10:00~
- ◇引取期限/7月27日(土)

【第3回】

- ◇展示期間/8月7日(水)~9月7日(木)
- ◇公開抽選/9月10日(水) 10:00~
- ◇引取期限/9月28日(土)

【第4回】

- ◇展示期間/10月2日(水)~12月7日(木)
- ◇公開抽選/12月10日(水) 10:00~
- ◇引取期限/12月28日(土)

◆留意点

- ・応募には身分証明書の提示が必要
- ・1回の展示で1世帯につき自転車、家具それぞれ1点の申し込み可。複数申し込みがあった場合は無効
- ・1点に複数申し込みの場合は抽選
- ・当選された世帯は、同じ年度中は当選した提供品と同種の提供品には応募できません

◆申込・問合せ先/千代田クリーンセンター ☎0238-57-4004

飯豊町らくらく筋トレ教室
リニューアルオープン

平成17年に介護予防事業の一環としてスタートした、飯豊町社会福祉協議会内の「飯豊町らくらく筋トレ教室」が、4月1日から装いを新たにスタートします。介護予防と併せて、“元気高齢者の増加”が地域の活性化に結びつく社会づくりに努めます。

◆リニューアル内容

- 筋力トレーニング・有酸素運動を、十分に組み込むことができる機器を増設および更新します
- 自分専用の「データ管理スティック」で運動データを確認し、トレーニングに生かすことができます

◆利用対象者/60歳以上の町民の方

◆利用料金/1回200円

◆内覧会の開催

- ◇開催期間/3月25日(水)~3月28日(土)
- ◇内容/どなたでもトレーニングマシンやトレーニング支援システムをご覧になることができます。新規会員登録の受け付けも行います

◆リニューアルオープン記念式典

- ◇日時/4月1日(水)10:30~
- マシンの無料体験も実施します

◆機器入れ替えによる休館

◇期間/3月31日まで(内覧会期間除く)

◆問合せ先

町健康福祉課福祉室 ☎86-2233
らくらく筋トレ教室(直通) ☎86-2555

置賜地域の文化事業を
応援します

◆事業の例/置賜地域の文化資源の活用、置賜地域の複数の団体による市町の枠を超えた広域的連携、次世代の文化を担う人材の育成などにより、置賜地域の文化振興に資する内容を有する公演、展示、コンクール、ワークショップ、交流事業など

◆支援内容/補助金を交付します

◆募集締切/4月10日(水)

◆募集要項/置賜文化フォーラムホームページからダウンロードできるほか、あ~すでも配布します

◆申込・問合せ先/置賜文化フォーラム事務局 ☎0238-26-6021

◇早いもので、広報担当になり丸2年が経とうとしています。これまで、取材にご協力いただいた方々、励ましのお言葉をいただいた方々から感謝申し上げます。

◇町民川柳の人気が高まっています。毎月、広報いいで本号で、次号のお題を発表しています。発行の翌週には、出来たての川柳が届き始めます。それぞれに詠まれた方の特徴があり、時事問題を映し出したもの、ご家族のほほ笑ましい情景、広報紙で取り上げた記事の感想を詠んだものまで、五・七・五にとらわれない、自由な発想の川柳もあります。私自身が毎月楽しみにしているコーナーです。(ともあき)





私とSDGs ～持続可能な私の取り組み～

第1回 味田勝徳さん

広報いいででは、SDGs（エス・ディー・ジーズ：持続可能な開発目標）について皆さんに知っていただくため、連載形式でSDGsに関する町の取り組みなどをお知らせしています。
今月からは、実は身近に存在するSDGsについてインタビュー形式で掲載します。

—はじめに、ご自身についてご紹介ください。

味田勝徳です。町内の和洋菓子店「香月」で和菓子作りを担当しています。

—そもそも和洋菓子店を継ぐことは幼少から意識されていたのでしょうか。小さい頃から祖父や父の菓子づくりの背中を見てきましたので、自然と菓子職人になりたいという想いがありました。

菓子専門学校を卒業後、東京の和菓子店で5年間の修行を経て、飯豊町へ戻ってきました。

—洋菓子ではなく、和菓子職人を目指されたのはどうしてですか。

祖父が和菓子職人で、父が洋菓子職人でした。順番からすると、私は和菓子かなと笑。始めから和菓子職人を目指すつもりでいました。

東京での修行を終え、こちらに戻ってから一番実感をもって感じたのが和菓子の需要が少ないことです、残念でした（笑）。

当初は皆さんに上生菓子など、目にも美しい和菓子を食べてもらいたい、もっと広めたいと考えていました。

しかし、最近は考え方が変わってきて、地元の材料で作った美味しい菓子を食べてほしいと思うようになってきました。

—地元産の食材を使用することは、地元生産者や事業者など、地域でお

金が回ることから、SDGsの視点でも非常に重要です。

例えば、苺大福であれば、イチゴやもち米、ほかに牛乳やハチミツなど、可能な限り町内産の材料を使いたいと考えています。

そうしたおいしい食材を作っている生産者が町内にたくさんいらっしゃることに、おいしい食材が身近にあることを感じてほしいです。

これからも積極的に地元産の美味しい食材を使ったお菓子作りに挑戦したいです。仲間と一緒に「飯豊町ブランド」となるよう、盛り上げていきたいと考えています。

—そうした地元産の食材を使った商品を購入する、積極的に手にとることは、私たち消費者ができる持続可能な取り組みのひとつと言えます。

その意味では、作り手として、持続可能な目標に少しでも貢献できているのかな、と感じます。

もちろん、お客さまに自然に手にとって頂けるよう、さらに美味しいお菓子作りに励みたいと思います。

—勝徳さんで4代目となります。ところで、お子さまはパパの仕事ぶりをどのようにご覧になられていますか。まだまだ気が早いと思いますが、今のところは菓子職人になってほしいよと言ってきています。

—そちらの持続可能性もバッチリそうですね。

私のSDGs
ファイル 1

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS
世界を変えるための17の目標



味田 勝徳さん
萩生在住。
萩生の和洋菓子店「香月」で和菓子を担当する。
洋菓子を担当する弟夫婦と両親と共に、伝統を引き継ぎながら、新たな菓子作りに取り組んでいる。



真剣な表情で出来栄を確認する味田さん



モダンな外観が目を引く店舗